

令和7年度 事業報告

I. 概要

令和7年度は物価高騰が続いた経済情勢の中で、センターも必要経費の負担増による厳しい財政運営を踏まえて各事業を進めた一年でした。

令和7年度の契約金額は1億3,507万円で、前年度比189万円の増となり、契約金額では前年度を上回る実績を残せました。ただ増収の大きな要因は配分金の単価上昇であり、仕事量の目安となる就業延人員は27,458人で前年度から526人減っています。仕事量も増やしていくために、会員拡大と就業機会拡大を更に図っていく必要があります。

安全就業では、安全パトロールの実施や安全適正就業大会で「安全就業宣言」の採択等、安全就業意識の向上に繋げ、上半期は事故ゼロで推移しましたが、下半期に転倒等の傷害事故が2件、石飛による賠償事故が1件発生しており、会議や事務局だよりで安全就業の徹底を改めて確認しました。また石飛事故の対策では石が飛びにくい刈刃の導入を試験的に行っています。来年度こそ事故ゼロを目指しましょう。

重要課題である会員拡大では、全町放送による月2回の入会説明会の案内、ホームページの活用、会員のロコミ活動等をはじめとした直接的な勧誘取組や、街頭チラシ配布活動、清掃ボランティア活動等のシルバー事業の地域への普及啓発の取組を行い、44人もの入会者がありましたが、病気等による退会者も47人を数え、前年度から3人下回り252人の実績となりました。高齢者雇用推進の社会情勢が背景にあり厳しい状況であるものの、女性会員は令和4年度以降、着実に増加してきています。組織拡大のため、これからも引続き一緒に働く仲間を増やす取組が必要です。

また行政と連携して、空き地・空き家等の環境整備、高齢者等の生活支援をするワンコイン事業や新総合事業（介護予防）など、地域貢献活動に会員の協力を得て取り組みました。

近年、インボイス制度の導入やフリーランス法の施行、契約方法の見直し、国補助金算定方法の見直し等、センター運営に大きな影響がある国の制度変更が続き、これらに対応しながら安定した業務運営が維持されるよう努めてまいりました。特に大きな課題である契約方法の見直しについては、令和8年4月から円滑な移行が出来るよう、発注者への周知や様式・規約の整備等、移行に向け万全を期し準備を整えました。

以下、令和7年度事業について報告します。

Ⅱ. 事業実施報告

1 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業

- ① 入会説明会を毎月2回開催し、就業を希望する会員へ希望職種アンケートを実施し、マッチングを図った。
- ② 受注から就業までの円滑化の為、職群班及びグループでの就業を実施した。
- ③ 適正な受注のため、随時ローテーション就業を促進した。
- ④ 『ワンコイン手助け安心サービス隊』事業の実施。

令和7年度 受託事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
196 人	24, 226 人日	108, 933 千円

令和7年度 ワンコイン事業実績

問合せ件数	受注件数
4 件	15 件

(2) 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、独自の創意と工夫により就業機会の創出と地域社会に多種多様なサービスを提供するため、『しめ縄販売』を計画しておりましたが、稲わら等材料調達が困難だった為、実施できませんでした。

2 労働者派遣事業

連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会筑前町実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施しました。

令和7年度 労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	実績金額
50 人	3232 人日	26, 136 千円

3 普及啓発事業

- ① シルバー人材センター事業のチラシを作成し、役職員による街頭配布運動を実施し、普及啓発に努めた。

日 程	場 所	内 容
10月21日	A コープ 三輪店	チラシ・ポケットティッシュ配布
	A コープ 夜須店	チラシ・ポケットティッシュ配布

- ② 就業開拓員を配置し、町内の一般家庭へのチラシ配布を実施し、普及啓発に努めた。
- ③ 広報委員会を年2回開催し、当センターの機関紙『筑前シルバーだより』を年1回発行、町内全戸配布し、センターのイメージアップに努めた。

◇ 広報委員会

区 分	開催日	主な内容
第1回	11月11日	『筑前シルバーだより』第39号の編集
第2回	12月4日	『筑前シルバーだより』第39号の編集

- ④ 町内放送を利用し、当センターの入会説明会開催案内を毎月放送し、知名度アップを図った。
- ⑤ 就業先でのシルバー旗及び看板設置等によりシルバー人材センターのPRを実施した。
- ⑥ ホームページの適宜更新を実施した。
- ⑦ 町内公園2カ所での除草・草刈・清掃等ボランティア活動を実施した。

◇ 日 程 ： 令和 7年 10月 27日

- ・三輪地区 『めくばー敷地内』 29名 参加
- ・夜須地区 『百万池公園』 43名 参加

4 安全・適正就業の推進

- ① 安全保護具着用の更なる徹底と定着化の対策として、各種会議や委員会開催の都度『安全就業ニュース（全シ協）』『事故報告（県シ連・当センター）』等を配布し、事故の事例等から安全保護具着用の必要性の周知・徹底を図った。
- ② 安全・適正就業委員会を年4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	4月10日	① 正副委員長互選について ② 令和7年度 安全・適正就業実施計画について ③ 作業別安全就業基準について ④ 令和7年度 安全就業パトロール計画について

区 分	開催日	主な内容
		⑤ 令和7年度 安全・適正就業大会について ⑥ 令和7年度 安全標語の選定について ⑦ 事故発生状況について
第2回	6月20日	① 安全・適正就業強化月間について ② 令和7年度 安全・適正就業大会について ③ 県シ連主催安全就業促進大会参加について ④ 安全パトロール実施報告について ⑤ 安全就業対策について
第3回	10月9日	① 普及啓発促進月間について ② 安全パトロール実施報告について ③ 事故分析及び再発防止対策について
第4回	1月30日	① 安全・適正就業に向けて ② 安全パトロール実施報告について ③ 令和8年度 安全標語の募集について

- ③ 安全指導充実の為、4月から12月にかけて理事及び安全・適正就業委員による安全パトロールを計16回抜打ちで実施し、安全就業の促進に努めた。
- ④ 就業現場にて、就業前安全チェックとして危険予知（KY）運動を実施した。
- ⑤ 安全・適正就業大会の開催。

◇ 日 程 ： 令和 7年 7月 11日

会 場 ： 筑前町コスモスプラザ ふれあいホール 63名 参加

講 演 ： ①『悪徳商法にだまされない!』

講 師 ： 筑前町消費生活センター 岩田 千里 氏

②『フレイル予防』健康講話及び健康体操

講 師 ： 健康運動指導士 田村 修 氏（協力：筑前町健康課）

安全標語優秀賞表彰、安全就業宣言（採択）

- ⑥『安全標語』の募集を実施し、選考後2作品を安全大会において表彰し、当センターの『安全スローガン』とすることで、安全意識の高揚を図った。
- ⑦『事務局だより』を年6回発行し、安全・適正就業に関する記事を掲載。全会員に配布し、安全意識の高揚を図った。
- ⑧ 新入会員研修のおり、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念や安全・適正就業の徹底に努めた。
- ⑨ 随時、発注者に対し電話や訪問等により、シルバー人材センター事業の説明に努め、適正な受注の推進を図った。

- ⑩『事務局だより』に、請負就業や適正就業についての説明を掲載し、全会員に配布、適正就業の強化に努めた。

5 会員の自主的参画による組織運営の強化

- ① 理事・監事会を5回実施した。

- ② 専門部会

◇ 総務部会を1回開催した。 ◇ 事業部会を1回開催した。

- ③ 職群班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	4月15日	R07 安全・適正就業実施計画について
第2回	7月4日	安全・適正就業強化月間取組みについて
第3回	9月29日	事業普及啓発促進月間、安全就業について
第4回	1月23日	安全・適正就業について

- ④ 地域班長会議を4回開催した。

区 分	開催日	主な内容
第1回	5月15日	R07 事業計画、R07 総会議案書配布について
第2回	6月24日	安全・適正就業強化月間取組み、会員拡大について
第3回	10月1日	事業普及啓発促進月間、ボランティア清掃活動について
第4回	1月15日	地域班会議について

6 相談事業

- ① 正会員及び地域の高齢者に対し、センター来訪時や電話でのお問合せ等により、随時、就業相談を実施した。
- ② 新規会員の入会促進の為、入会説明会を通常毎月2回（第1・3木曜日）計21回実施した。また、開催日・時間等を町内放送やホームページ、筑前シルバーだより、介護保険被保険者証交付会等を活用し広く周知した。

◇ 令和7年度 入会説明会参加者

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	3	6	10	3	3	3	6	2	4	2	5	4	51

（男性 29名 女性 22名）

7 研修・講習事業

- ① 新入会員の研修会を5回実施し、定款及び規程等を説明。『自主・自立、共働・共助』の基本理念等、シルバー人材センター会員である自覚の理解を図った。

◇ 令和7年度 新入会員研修会参加者

日 付	6/17	7/29	10/22	1/22	計
人 数	6	5	10	7	28

② ふれんずカフェを毎月1回（年12回）開催し、女性会員の交流に努めた。

会 場 ： 筑前町シルバー人材センター

◇ 令和7年度 実績

区 分	開催日	内 容
第1回	4月21日	折り紙教室
第2回	5月19日	簡単スイーツ教室（ゼリー）
第3回	6月16日	紙粘土細工
第4回	7月14日	紙粘土細工
第5回	8月18日	アクセサリー作り
第6回	9月22日	陶芸教室
第7回	10月20日	紙バック作り
第8回	11月17日	樹脂粘土細工
第9回	12月15日	簡単スイーツ教室（蒸しパン）
第10回	1月19日	マカロンコインケース作り
第11回	2月16日	マカロンコインケース作り
第12回	3月16日	交流会